

騎手、条件、コースデータ理論で悩み解消！

今日の消去馬&推奨軸馬

サポートマニュアル

発行者 前川正光

<http://gekisokeiba.livedoor.biz/>

info@joywork.jp

著作権

著作権は私、前川正光に属します。

当テキストに書かれている情報や内容を複製、転載することを堅く禁じます。

もし、反する行為が発見された場合はしかるべき法的措置をとらせていただきますので
ご注意ください。

免責

本テキストの情報およびインターネットなどにより配信された情報の使用責任は購入された方にあり、馬券は自己責任にて購入を行なってください。馬券の購入代行や購入資金の返還は行なっておりません。

一般公開の禁止

当テキストに含まれる情報は一般公開を予定されたものではありません。

その情報を著作権者の許可なく出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開ならびに転売を禁止いたします。

1、考え方

こんにちは、“データ競馬”の前川です。

私は、競馬歴は13年程。5年ほど前から「データ競馬」にハマってしまい、それ以来、『激走！データ競馬』というものを運営しております。

全重賞データ完全網羅ブログ【激走！データ競馬ブログ】

<http://gekisokeiba.livedoor.biz/>

激走！データ競馬メルマガ（まぐまぐ殿堂入りメルマガ）

<http://www.mag2.com/m/0000154729.html>

そのデータを中心として競馬を研究してきた中で、初期の段階から「**騎手のデータ**」に着目していました。

私が発行しているブログやメルマガでは、稀に配信していましたが、詳しくはやっていませんでした。何故かというと、レースごとにひとりひとりを分析していくため、けっこう時間がかかりますので（汗）

しかし、数年来積み重ねてきたデータも多くなり、予想での参考として役立つものがあると思いますので、この度、データ配信というかたちで公開させていただくことになりました。

そのデータ配信の内容は、騎手データをベースとし、レースデータ、コースデータ、その他様々なデータなどから「**全出走馬の複勝期待値**」を算出・掲載し、それに基づき「**消去馬**」「**推奨馬**」を東西メイン2会場ほぼ全てのレースを対象として配信していきます。

※騎手データがベースとなりますので、精度を上げるため「障害レース」および「外国人騎手・若手騎手」が多いレースの配信はいたしませんのでご了承下さい。

さて、まずは基本的なことからお話します。

「何故？騎手データがベースとなるのか？」

私が出した商材でも、騎手データを用いたものがありますが、騎手は「データが多いこと」や「騎手によって特徴が良く出ていること」などもありまして、傾向をつかみやすいファクターなのです。

騎手には

- (1) 人気馬では信頼できるが、人気が少ない馬では期待できない騎手
- (2) 人気馬でも信頼でき、かつ人気薄も持ってくる騎手
- (3) 人気でも人気薄でも率は低いが、ほどほどに馬券にしている騎手
- (4) 人気問わずあまり活躍しない騎手

大きく分けると、このような分類ができます。

なんとなく、イメージが浮かんできますか？
これをデータで見ていくと良くわかります。

例えば…

※数値は人気(着別度数)勝率 連対率 複勝率

武豊騎手 2007年人気別成績

1 番人気(106-50-35-109) 35.3% 52.0% 63.7%
2 番人気(32-29-19-80) 20.0% 38.1% 50.0%
3 番人気(11-18-9-71) 10.1% 26.6% 34.9%
4~6 番人気(6-12-15-89) 4.9% 14.8% 27.0%
7 番人気以下(1-0-0-21) 4.5% 4.5% 4.5%

安藤勝騎手 2007年人気別成績

1番人気(79-37-20-63) 39.7% 58.3% 68.3%
2番人気(25-33-20-60) 18.1% 42.0% 56.5%
3番人気(20-16-4-53) 21.5% 38.7% 43.0%
4~6番人気(10-11-16-71) 9.3% 19.4% 34.3%
7番人気以下(2-1-5-25) 6.1% 9.1% 24.2%

1~4のどれに該当するか、なんとなくわかると思います。

武豊騎手は(1)に該当しますね。人気馬に騎乗したときは、抜群の成績ですが7番人気以下では、1度勝っただけです。穴としてはほとんど狙えませんね。
人気薄に騎乗したときはでは「消し」と判断しても良いわけです。

安藤勝騎手は人気ではもちろん抜群の成績です。さらに7番人気以下で8度も3着以内に持ってきています。

ちなみに7~9番人気(2-1-5-14)複勝率 36.4%です。

すなわち、安藤勝騎手は人気がなくても抑えておいたほうが良い、ということになります。(2)に該当しそうですね。

このようなデータを騎手ごとに調べ、コース別や条件別などに細分化し、さらに人気などのデータで分析すると、各騎手の「**消しの人気のライン**」というものが見えてきます。

このようなデータから「複勝期待値」を算出し、推奨馬、消去馬を配信。さらに「BL」(ボーダーライン)として掲載していきます。

(用語の説明は後ほど)

2、配信の内容

配信の内容は以下のような表で配信します。(以下の表に若干色がくわえられます)

3月29日中山

	5R	複期待値	消去馬/推奨馬	BL
1	吉田豊	5.0	×	
2	横山典弘	63.2	◎	7
3	千葉直人	5.0	×	
4	福永祐一	5.0	×	
5	勝浦正樹	5.0	×	
6	小野次郎	12.5	穴	
7	坂井英光	5.0	×	
8	柴田善臣	55.2	○	10
9	松岡正海	40.0	○	5
10	北村宏司	26.7	○	10
11	村田一誠	5.0	×	
12	後藤浩輝	48.1	○	11
13	吉田隼人	5.0	×	4
14	田中博康	11.1	…	7
15	鷹野宏史	5.0	×	
16	江田照男	45.9	◎	10
		軸候補	2.16	
		相手候補	8.9.10.12	
		穴	6	

基本的に騎手データがメインとなりますので、**馬番と騎手を掲載**しています。

「**複期待値**」は複勝圏内に入る期待値をあらゆる数値で、騎手データをベースとし、コース別、レース別やその他データ、推定人気によるデータ分析を含め数値化したものです。

この数値が高いほど複勝圏内に来る確率が高いと言えます。単位は(%)です。

数値が5.0以下になっている場合は、全て5.0と記載しています。

「**消去馬／推奨馬**」の項目は、「×」が消去馬、「◎」軸候補、「○」相手候補、「穴」は穴候補となっています。「…」はそのどれにも当てはまらない馬（騎手）です。

「×」になってしまう条件は、「複期待値」の数値が**5.0**以下を目安として判断しています。

◎、○、穴は「複期待値」を目安に、私が推奨馬として判断したものを挙げています。

◎軸候補は2頭以下、○相手候補は4頭以下を掲載。穴は2頭以下となります。

その隣の「**BL**」については、ボーダーラインという意味です。

条件別やコース別などのデータを騎手ごとに調べ、**複勝率5%以下**になってしまう「**人気のライン**」がある場合掲載しています。（ない場合もあります）

例えば、このレースなら松岡騎手は「5」となっていますが、これは単勝オッズ5番人気以下になってしまった場合、複勝率5%以下になってしまうというデータなので、消しと判断しても良いということになります。当日時間がある場合に参考になるデータだと思います。これにより、買い目を減らすこともできますね。

前日深夜～当日未明の配信となりますので、推奨馬による基本的な買い目は、「**BL**」「**穴**」は含めず◎2頭を軸とし、○4頭への馬連（9点）および3連複（16点）となります。

3、買い方の応用

先ほど、説明しましたとおり、前日深夜～当日未明での配信となりますので、基本的に推奨する買い目は、◎2頭を軸とし、○4頭への馬連（9点）および3連複（16点）となります。

しかし、精度を上げるためには当日のオッズを確認してから投票をすることをおすすめします。

「穴」の使い方、「BL」を参考に買い目を絞るときなどはオッズを確認してからの作業となりますし、基本的に当日しかわからないこと、天候や馬場状態、出走取消や騎手変更など…。やはり確認してから馬券を買ったほうがいいですね。

オッズを確認した時点で、的中しても回収できなさそうなレース…例えば、少頭数のレースや強力な1番人気がいるレースの時などは「BL」で当てはまる馬がいれば買い目を減らしたり、もしくは「見」するほうが良いでしょう。

逆に、大荒れになりそうな…レース・条件・馬場状態・天候の時は、「穴」まで買って高配当も獲りにいく、もしくは回避する…こう言った判断は必要です。

例えば、不良馬場でおこなわれるレースやハンデ戦などは、大荒れになることも良くありますよね。

そこで次項からは、「穴候補」の使い方、「BL」の使い方など買い方の応用方法を説明していきます。

3-1 「BL」の使い方

「BL」とは先ほど説明しましたが、ボーダーラインという意味です。その数値の人気以下になると、データの複勝率が5%となってしまふ騎手となります。

もし、記載されている騎手がいればチェックしてみてください。

ただし、無理に買い目を減らすと、もし来たときにショックが大きいので、どうしても買い目を減らしたいときにお使いください。

例えば、こんなレースの時には有効です。

3月29日中山（騎手名の色は結果を表しています。赤…1着、青…2着、黄…3着）

	4R	複期待値	消去馬/推奨馬	BL
1	小林淳一	31.3	…	7
2	江田照男	55.6	◎	7
3	木幡初広	5.0	×	
4	郷原洋司	15.4	○	
5	黛弘人	5.0	×	
6	田中博康	35.3	○	6
7	勝浦正樹	5.0	×	
8	松岡正海	11.5	○	6
9	福永祐一	28.8	○	
10	柄崎将寿	5.0	×	
11	北村宏司	5.0	×	
12	武士沢友	5.0	×	
13	坂井英光	54.3	◎	
14	大庭和弥	5.0	×	
15	田中勝春	14.0	穴	10
16	南田雅昭	5.0	×	
		軸候補	2.13	
		相手候補	4.6.8.9	
		穴	15	

配信データはこういう感じでした。

当日の単勝オッズも見てください。

人気	馬番	馬名	騎手	単勝
1	13	アクセプトアゲン	坂井英光	1.6
2	2	レオブルース	江田照男	3.5
3	1	キセキドパシコム	小林淳一	14.0
4	9	ベルモントバースト	福永祐一	15.9
5	6	チャームハーモニー	田中博康	18.1
6	12	ダイメイバード	武士沢友	30.6
7	4	ベートーヴェン	郷原洋司	35.5
8	7	オリン	勝浦正樹	41.6
9	8	リリークラウン	松岡正海	54.4
10	15	スズミネルヴァ	田中勝春	68.8
11	11	シベリアンマグピー	吉田隼人	91.9
12	10	エクサイズタックス	柄崎将寿	96.6
13	14	ホーリーランス	大庭和弥	121.5
14	3	フジスイート	木幡初広	151.0
15	5	モルフェリメンバー	黛弘人	218.3
16	16	メイクサーチ	南田雅昭	340.3

オッズを確認すると軸候補となっていた2番と13番に人気が片寄っていました。

例えば、ここで3連複を買う場合、基本の買い目でいくと、「2.13-4.6.8.9」で16点となります。人気サイドで決着すると、配当は低そうですね。

そこで、「BL」をチェックしてみましょう。

見てみると…

松岡騎手が「6」となっています。6番人気以下になってしまった場合は複勝率5%以下というデータでした。

人気を確認すると…9番人気です。

よって、消しと判断することもできますね。

買い目は1頭減りますので、「2.13-4.6.9」で3連複は9点となります。

結果は2-13-4で3連複配当は1400円でした。

うまく的中できましたね。

均等買いでもプラスに持っていける方法として使えると思いますが、9点ぐらいに絞れるときは、資金配分をすると回収もより良くなりますよね。

3-2 「穴候補」の使い方

では、逆に買い目を増やす方法です。

主に混戦のレースの時などは、人気サイドでの決着でも配当が高めなので、買い目を多くすることもできますよね。

例えば、以下のようなオッズの場合「穴候補」を含めると高配当も期待でき、効果的です。

配信データは…

3月22日中山（騎手名の色は結果を表しています。赤…1着、青…2着、黄…3着）

	12R	複期待値	消去馬/推奨馬	BL
1	三浦皇成	5.0	×	
2	北村宏司	9.1	穴	
3	吉田隼人	8.3	穴	11
4	丹内祐次	18.2	○	6
5	吉田豊	5.0	×	
6	蛭名正義	31.0	○	
7	柴山雄一	5.0	×	
8	木幡初広	29.8	○	
9	後藤浩輝	5.0	×	
10	小林淳一	5.0	×	
11	勝浦正樹	26.7	○	
12	横山典弘	54.5	◎	
13	武士沢友	5.0	×	
14	岩部純二	5.0	×	
15	川田将雅	50.0	◎	
16	内田博幸	5.0	×	
		軸候補	12.15	
		相手候補	4.6.8.11	
		穴	2.3	

単勝オッズはこんな感じでした。

人気	馬番	馬名	騎手	単勝
1	12	ヘイアナルモンド	横山典弘	3.1
2	15	マルブツクロス	川田将雅	4.4
3	6	サクラマジスティ	蛭名正義	6.2
4	8	シルクデュエリスト	木幡初広	10.1
5	9	オリエンタルカーン	後藤浩輝	11.6
6	16	ピサノシエンロン	内田博幸	13.4
7	4	パンプアップ	丹内祐次	14.2
8	2	ウインクルセイド	北村宏司	14.7
9	7	ホットストック	柴山雄一	26.9
10	3	アルカライズ	吉田隼人	27.4
11	11	ナムラクック	勝浦正樹	39.2
12	1	エーピーレジェンド	三浦皇成	60.2
13	13	ドミンゴシチー	武士沢友	86.0
14	10	カネサマンゲツ	小林淳一	92.7
15	5	ブルーポラリス	吉田豊	136.9
16	14	キョウエイシンファ	岩部純二	292.0

上位3頭にやや人気が集まっていますが、中位4~11番人気はあたりまで、あまりオッズの切れ目もなく混戦模様です。

このようなとき、穴を含めて購入すると高配当も期待できますし、もし人気サイドで決まったとしても、回収はできそうですね。

では、2番と3番も含めて買い目を出してみます。

買い目は12.15-4.6.8.11.2.3

となります。

馬連で13点、3連複で36点となります。

できれば、購入前に買い目のオッズを確認してどのぐらいの配当となるのか、シュミレーションすると良いと思います。

結果は11-15-3でした。

馬連8160円、3連複48670円という高配当となりました。

以上のように、当日のオッズなどの判断と「BL」や「穴」を有効活用することでさらに、より良い結果に結びつくと思います。

3-3 ワイド馬券への応用

軸候補 2 頭がどちらも馬券に絡んだレース、もしくはどちらかが馬券に絡んだレースは 3 月の 225 レース中 192 レースありました。

すなわち◎の複勝率は 85.3%となりますが、ここで逆の発想で◎を使わずに○と穴を使いワイド狙いということもできます。

軸候補が 3 着以内に「入る」「入らない」に関わらず、○もしくは穴から 2 頭、3 着以内に入ったケースは 225 レース中 93 レースもあります。

そこで、有効な方法として、○と穴のワイドの BOX という買い方もできますね。

◎を含めないで、ワイドでも配当は比較的高く、万が一、◎が来なくても的中できますし、トリプルの中なんていうこともありますよね。

ここでも例題を見てみます。

3 月 1 日阪神（騎手名の色は結果を表しています。赤…1 着、青…2 着、黄…3 着）

	11R	複期待値	消去馬/推奨馬	BL
1	四位洋文	25.0	穴	10
2	池添謙一	31.3	○	
3	幸英明	36.4	○	
4	川田将雅	取消	…	
5	福永祐一	31.8	○	
6	後藤浩輝	27.3	○	
7	藤岡佑介	5.9	…	
8	安藤勝己	40.0	◎	
9	和田竜二	5.0	×	
10	武幸四郎	7.7	…	
11	角田晃一	5.0	×	
12	藤田伸二	25.0	穴	
13	武豊	62.5	◎	
		軸候補	8.13	
		相手候補	2.3.5.6	
		穴	1.12	

このレースは軸候補を 8 番と 13 番にしていますが、それを以外の、○と穴のワイド BOX で買うとすると

買い目は 2.3.5.6.1.12 (15 点)

シュミレーションをして、全体的に配当が低いなら買わないほうが良いですし、高いのであれば OK でしょう。

このレースでは、結果 12-5-3 (穴-○-○) と来ましたので、

12-5

12-3

5-3

とトリプルの中となっています。まあ、ここまでうまくいくのは稀ですけどね(笑)でも、3 月中の 225 レース中 93 レースもあるのですから、「○-○」や「○-穴」はかなりの確率で来ています。

ワイドで 15 点か…と買い目が多いなと思う場合は、「BL」などを参考にしてください。

3-4 軸を 1 頭にする場合

最後に、このデータ配信では、基本的に 2 頭を軸候補として挙げていますが、この軸馬を 1 頭とすることも、応用方法としては有効です。

例えば、当日に強力な軸馬がわかった場合には、1 頭軸にして穴まで流すのも良い方法だと思えます。

このときの買い目は 1 頭軸なので馬連は 7 点、3 連複は 21 点となります (穴候補 2 頭の場合)。

強力な軸馬と判断できる材料はいろいろとありますが、

単勝オッズで判断するとしたら…

1.5 倍以下の 1 番人気のデータは過去 12 ヶ月
(133-53-19-31) 勝率 56.4%、連対率 78.8%、複勝率 86.9%と非常に強力です。

1.6～1.9 倍では (255-122-77-138) 勝率 43.1%、連対率 63.7%、複勝率 76.7%
となります。

他にも判断材料はいろいろとありますが、**高確率に馬券に絡む軸馬の配信は携帯メルマガ「高確！データ競馬」**で土日の朝に無料配信していますので、よろしければご参考までにどうぞご覧ください。

登録はコチラ



<http://gekisokeiba.livedoor.biz/archives/51257059.html>

4、おわりに

以上で「騎手、条件、コースデータ理論で悩み解消！今日の消去馬&推奨軸馬」の説明を終わらせていただきます。

このデータ配信は、主要 2 会場のほぼ全レースの配信ですが、すべてのレースをやる必要はありません。長く勝ち続けていくためには、すべてのレースをやるよりも、勝っているときにやめるという決断も必要だと思います。

また、全馬それぞれに複勝期待値を掲載していますので、予想するときの指標として参考にさせていただければ幸いです。

発行者 前川正光